

拠出金名: 人口関係国際機関等拠出金

国際機関等名	国連人口基金 (英文名称・略称) United Nations Population Fund (UNFPA)					
種 別	国連(事務局) <u>国連(基金・計画)</u> 国連専門機関 その他					
所轄官庁担当局課名	外務省国際協力局多国間協力課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
単 位	金 額				拠出率(%) (注1)	ODA率(%)
	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2	レ ー ト		
平成18年度	3,802,541	34,257		1\$=111円	(2006年) 9.2	100
平成17年度(注2)	4,257,653	39,791		1\$=107円	(2005年)10.7	100
平成16年度(注3)	5,061,870	46,017		1\$=110円	(2004年)12.3	100
拠出上位5ヶ国						
	国 名	金額(千ドル)	率(%)	国際機関等の財政 (2006年度決算)		
1位	オランダ	75,242	20.9	当該年度の収入 605.5百万ドル		
2位	スウェーデン	55,174	15.3	当該年度の支出 536.6百万ドル		
3位	ノルウェー	40,830	11.3	次年度への繰越 265.7百万ドル		
4位	英国	37,739	10.5	会計検査機関名		
5位	日本	33,257	9.2	国連会計検査委員会 (UN Board of Auditors)		
上記の率及び順位は2006年コア資金のみによるもの				(現在の構成員の出身国:南ア、仏、比)		
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
人口問題は、地球環境や食糧、エネルギー問題とも関連する地球的規模の問題である。特に、急激な人口増加は、食糧・水・資源の危機や環境破壊を引き起こし、開発途上国の持続的開発にとって重大な影響を与える問題である。この観点から、我が国は、人口分野における開発援助機関として中心的・指導的役割を担うUNFPAを極めて重視し、積極的に支援している。UNFPAは、途上国の現場において、母子保健の推進、家族計画に関する情報やサービスの提供、性感染症やHIV/エイズの予防と治療など、女性一人ひとりのエンパワメントを踏まえた支援を実施するなどしてリプロダクティブ・ヘルス分野で着実に成果を上げており、我が国として高く評価している。こうしたUNFPAの活動は、我が国が推進する「人間の安全保障」と軌を一にするものであり、そうした観点からも、我が国として積極的に支援している。(我が国はUNFPAの最高意思決定機関である執行理事会の理事国である。)						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
UNDP等と共に、フィールドにおける合理化・機能強化を図ると共に、UNFPA本部の経費削減、内部外部監査の強化、民間資金の導入促進等により、財政改革を推進中。						
邦人職員数 うち幹部以上	11 人 うち 2 人	当該機関の職員数及び 邦人職員が職員全体にし める率	379人 2.9%			
邦人職員が占めている幹部ポスト(2007年2月時点)						
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考		
監察局次長 東京事務所長		堀部伸子 池上清子				
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
機会を捉えて、UNFPA幹部に対し、邦人職員の採用や昇進の働きかけを行っており、今後とも積極的に働きかけを実施。						

(注1) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年(2004年～2006年)。通常予算に占める率。

(注2) パキスタンにおける大規模地震被害に対するUNFPAを経由した緊急人道支援130万ドル(補正予算)を含む。

(注3) スマトラ沖大地震およびインド洋津波被害に関するUNFPAを経由した支援550万ドル(予備費)を含む。